



切磋琢磨

豊田市立井郷中学校

令和6年 2月13日

いきいきと学び さわやかに ともにのびゆく われら井郷中生

明日から学年末テスト。逃げる2月を追い越して！

時間の過ぎゆく速さは、自分の感覚によって変わります。「行く一月、逃げる二月、去る三月」と表現される年明けの時間が過ぎる速さも、時の速さが変わるわけではないのに、自分の感覚で「速い」と感じるわけです。時間をどう使うか、気分によっても長さの感じ方が変わります。

元日から、一日一日と過ぎて、「あれもう1週間が過ぎた」「あれ、もう二月だ」と感じるわけです。『寒い冬が続いている。長いなあ。早く春にならないかな。まだかなあ』この気分は長く感じます。同じように「テストなんてまだ先、近くなったら準備する。勉強する。まだいいや」と思っていると、明日から始まります。「いつの間に？課題が残っている。どうしよう」と思うわけです。「日々、準備してきた、いよいよだ。全力出し切るぞ」とテストに臨める子どもが多いことを期待します。

3年生は、公立一般入試のWeb出願が進んでいます。学校での確認が終わり、校長の承認も先週末したので、受験料の納付をしていただいているところだと思います。よろしくお願いします。

「MSK Z」に取り組み、しっかりできます。



MSKZ 清掃への意識を高めよう

Mもくもく Sすみずみ Kきひきび Z全員で

目的

現在全校での意識が低くなってしまっている MSK 清掃への意識を高め、Z(全員で)を加えて、伝統を受け継ぎ、より快適な井郷中にするため

生徒会で呼びかけている教室の掲示



井郷中学校の校舎や教室は、清潔に整然ときれいになっています。学校運営協議会などで、外部の委員の方に校内を参観していただくと、「学校がきれいですね」と言われます。

もちろん、生活していれば、ほこりやごみも出ます。日々の清掃の時間は、必要なことです。井郷中の子どもたちは、十分に一生懸命に取り組んでいます。でも、少しはゆるみが・・・。そこを自分たちで気づき、行動に移すことはとてもすばらしい。

今後は、社会状況も変化が大きく、人口も減少していく中で、AIもどんどん活用されます。そんな中で、自ら気づき、考え、声をかけ、行動できることは、未来に生きる、社会を創っていくために大切です。

令和5年度 井郷中学校だより

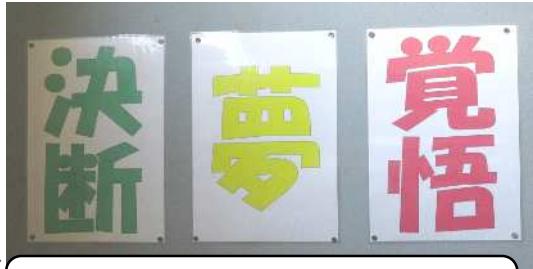


梅のつぼみや花が咲き始めました。

入試、テストはゴールではなく通過点

12月に、一部の3年生に向けて話した言葉をテスト前の今、掲載します。

「決断」した人 14歳、15歳で決めた それは誇らしいことです。いろいろ聞いて、見て・・・そして自分で決めたよね。決断した勇気を称えたい。ほめたいです。ここに行きたい、挑戦しますと「決断」した自分に自信をもって。「不安はある。あれ?見ていたこと、聞いたことと、実際体験すると違うなということはある。つらいなと思うことはある」でも、この決断、自分の決めたこと、立ち向かう、乗り越える力にしてほしい。



これは、3年生教室近くの「進路のお知らせ」にある掲示です。

「夢」をもっている人　どんな人になりたいかを考えたね。　夢が語れる人に
受験、受検をする学校へ入るだけではなく、その後の職業やどんな人になりたい、資格が取りたい
と決めている人。当然、「夢」が変わることはある。大谷選手のように変わらず達成した人もいる。
先生も小学校のころは、野球選手になりたいと思っていた。変わることはある。変わってよい。でも、
今の「夢」がある人、「夢」を語れる人がここにいる。

「覚悟」をもつ人 つづける覚悟をもって 夢に向かっていく覚悟をもって

合格が夢じゃない。その先がある。挑戦しますというのは、受験だけではない。その後、合格後も、卒業まで。学校に入ることが「夢」ではないですね。その先に「夢」がある。そして、学びの後に・・・続ける覚悟をもち続けてください。

こんな話をしました。一度聞いた人は、忘れずに、覚悟をもって進んでいきましょう。初めて読んだ人は、「今」の決断、思い描いている「夢」そして、挑戦し続ける「覚悟」を大切にしてください。

進路は、夢は、小さい頃から、ずっと変わらない人もいれば、少し形を変えたり、方向転換して変わったりする人もいます。でも、「今」どこへ向かおうとしているか。自分を大切に。「今」の時間を大切に。

梅の花も、咲くタイミングが違います。梅も種類や場所（曰当たりなど）で違います。人も、いつ咲くか、夢が実現するか、違つて当たり前です。人と比べて焦らないことも大切です。

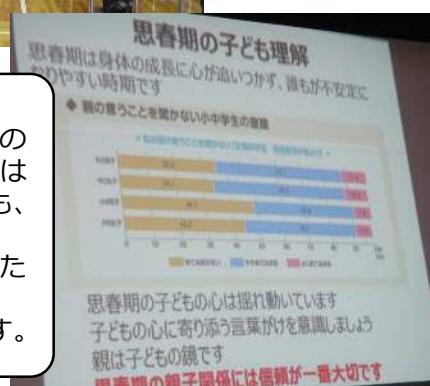
1月29日 入学説明会の様子です。
家庭教育ミニ講座も開催しました。



思春期の子ども理解

振り返って見れば、大人の自分にもそんな時があったはずなのに、自分の子どもでも、理解は苦労します。

「聞く」、「対話する」、または「見守る」、「待つ」
子育て、親育ちだと思います。



【学校の施設修繕について】

6月2日の大雨でテニスコートの一部が陥没して大きな穴が開きました。それ以来、専門の業者に依頼し、原因を探り、何度も土砂を埋めました。



A photograph of a baseball field. The infield is made of dirt, and the outfield is covered in grass. Orange traffic cones are scattered across the field, particularly along the foul lines and in the center. The sky above is a uniform grey, suggesting an overcast day.

体育館のバスケットゴールも、市からの修繕費用の関係で、遅くなりました。明日2月14日に修繕されます。